



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月14日

上場会社名 株式会社Kids Smile Holdings 上場取引所 東  
コード番号 7084 URL <https://www.kidssmile-hd.co.jp/>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 正文  
問合せ先責任者(役職名) 専務取締役 (氏名) 田上 節朗 (TEL) 03-6421-7015  
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,060	7.7	△117	—	△20	—	△83	—
2023年3月期第1四半期	2,841	8.0	△220	—	147	△87.8	△5	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 △90百万円(—%) 2023年3月期第1四半期 △5百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△25.76	—
2023年3月期第1四半期	△1.72	—

(注) 潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	12,087	6,105	50.5
2023年3月期	13,845	6,196	44.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 6,105百万円 2023年3月期 6,196百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,220	3.0	70	—	122	△67.8	80	△57.5	24.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期1Q	3,242,950株	2023年3月期	3,242,950株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年3月期1Q	—株	2023年3月期	—株
------------	----	----------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期1Q	3,242,950株	2023年3月期1Q	3,241,639株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足説明	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済においては、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の緩和に伴い、社会活動にもようやく正常化の兆しが見え始め、インバウンド需要をはじめとする消費の回復等、景気回復の動きが見られるものの、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、エネルギー価格の高騰や円安傾向による輸入物価及び消費者物価の継続した上昇などにより国内景気は停滞する恐れがあり、依然として先行き不透明な状況にあります。

当社グループが属する保育市場におきましては、2022年の出生数が77万人台になるなど、少子化に歯止めがかからない状況にあります。このような中、政府はこれまで厚生労働省や内閣府などが担ってきた少子化対策や子育て支援の一元化を目指して、2023年4月1日にこども家庭庁を発足させ、さらに2023年6月13日に「こども未来戦略方針」を打ち出しました。この中で、政府は、就労要件を問わず時間単位で保育所を柔軟に利用できるようにする「こども誰でも通園制度(仮称)」の創設や、児童手当の拡充、教育費の負担軽減策など子育て支援の強化を示しています。また、これまで行政が保育所の整備を推進してきたこともあり、待機児童数は減少傾向にあり、2022年4月現在の待機児童数は2,944人となっています。

このような環境の中、当社グループはプレミアムな教育・保育サービスを軸に新たな取り組みや施設開設を積極的に推進し、さらなる成長を目指すため、2023年6月29日に、中期5ヶ年経営計画(2024年3月期～2028年3月期「テーマ:飛躍的成長に向けた基盤づくりから全国展開へ」)及び2030年目標(2030年3月期「ポジション:プレミアム教育サービスにおいて、圧倒的なNO.1ブランドとしての地位・シェアを確立する。」)を発表いたしました。

この経営計画の施策を推進する中、認可保育事業においては、プレミアム教育サービスにおける幼児教育のノウハウを積極的に導入して、サービスレベルと定員充足率のさらなる向上に努めるとともに、2023年4月1日に東京都練馬区に「キッズガーデン練馬関町」を開設いたしました。

また、民間教育サービス事業においては、今後の展開の軸となるバイリンガルスクールの企画開発を進め、その第1号施設となるキッズガーデン グローバルスクール錦糸町を2023年4月1日に開校いたしました。

当キッズガーデン グローバルスクールは、バイリンガル教育を通じて英語と日本語を基礎から身につけ、将来グローバル社会で活躍できるように小学校就学までの幼児期を育む教育保育施設となっております。

以上により、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高3,060百万円(前年同四半期比7.7%増)、営業損失117百万円(前年同四半期は営業損失220百万円)となりました。営業外収益に計上しております補助金収入が、認可保育所の開設数減少(当第1四半期は1施設、前年同四半期は2施設)に伴い前年同四半期より273百万円減少し経常損失は20百万円(前年同四半期は経常利益147百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は83百万円(前年同四半期は四半期純損失5百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、12,087百万円(前連結会計年度末は13,845百万円)となり、前連結会計年度末に比べ1,757百万円減少しました。その内訳は以下のとおりとなります。

#### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、2,776百万円(前連結会計年度末は4,277百万円)となり、前連結会計年度末に比べ1,500百万円減少しました。これは現金及び預金の減少(1,027百万円)、未収入金の減少(424百万円)並びに前払費用の減少(42百万円)等があったことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、9,311百万円(前連結会計年度末は9,567百万円)となり、前連結会計年度末に比べ256百万円減少しました。これは建物及び構築物(純額)の増加(20百万円)、並びに敷金及び保証金の増加(30百万円)等があったものの、建設仮勘定の減少(255百万円)及び長期前払費用の減少(27百万円)等があったことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、1,610百万円(前連結会計年度末は3,320百万円)となり、前連結会計年度末に比べ1,709百万円減少しました。これは短期借入金の減少(1,320百万円)、未払金の減少(110百万円)及び未払法人税等の減少(139百万円)、並びに賞与引当金の減少(122百万円)等があったことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、4,371百万円(前連結会計年度末は4,328百万円)となり、前連結会計年度末に比べ43百万円増加しました。これは繰延税金負債の増加(44百万円)等があったことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、6,105百万円(前連結会計年度末は6,196百万円)となり、前連結会計年度末に比べ90百万円減少しました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による減少(83百万円)、その他有価証券評価差額金の減少(7百万円)等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね当初計画通りに進捗しております。つきましては、前回発表(2023年5月15日付「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」)の連結業績予想からの変更はありません。今後の業績推移等によって通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,770,783	1,743,083
売掛金	45,431	34,861
前払費用	431,195	388,415
未収入金	1,007,314	582,748
その他	33,143	34,222
貸倒引当金	△10,515	△6,938
流動資産合計	4,277,353	2,776,394
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,803,111	7,823,876
工具、器具及び備品（純額）	116,275	110,389
建設仮勘定	262,114	6,170
その他（純額）	49,200	44,347
有形固定資産合計	8,230,703	7,984,783
無形固定資産		
その他	4,530	4,252
無形固定資産合計	4,530	4,252
投資その他の資産		
投資有価証券	54,383	43,473
長期前払費用	444,827	417,553
敷金及び保証金	814,664	844,975
繰延税金資産	14,448	16,296
その他	5,398	1,263
貸倒引当金	△1,226	△1,226
投資その他の資産合計	1,332,496	1,322,335
固定資産合計	9,567,730	9,311,370
資産合計	13,845,083	12,087,765

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	1,380,700	60,000
1年内償還予定の社債	145,000	145,000
1年内返済予定の長期借入金	578,649	524,950
未払金	398,041	287,343
未払費用	220,308	237,533
未払法人税等	161,242	21,564
賞与引当金	261,200	139,164
その他	175,612	195,359
流動負債合計	3,320,754	1,610,916
固定負債		
社債	710,000	710,000
長期借入金	1,109,565	1,096,809
資産除去債務	179,380	192,418
役員退職慰労引当金	29,525	32,437
繰延税金負債	2,057,469	2,101,966
退職給付に係る負債	74,137	78,826
長期前受金	143,774	139,613
その他	24,220	19,319
固定負債合計	4,328,071	4,371,391
負債合計	7,648,826	5,982,307
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	600,852	600,852
資本剰余金	500,852	500,852
利益剰余金	5,100,982	5,017,437
株主資本合計	6,202,686	6,119,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△301	△7,889
退職給付に係る調整累計額	△6,184	△5,852
その他の包括利益累計額合計	△6,486	△13,741
新株予約権	57	57
純資産合計	6,196,256	6,105,457
負債純資産合計	13,845,083	12,087,765

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,841,957	3,060,179
売上原価	2,618,847	2,761,825
売上総利益	223,109	298,354
販売費及び一般管理費	443,608	415,415
営業損失(△)	△220,498	△117,061
営業外収益		
補助金収入	373,818	99,844
その他	2,252	7,041
営業外収益合計	376,071	106,885
営業外費用		
支払利息	5,826	4,536
社債利息	824	682
その他	981	4,824
営業外費用合計	7,632	10,042
経常利益又は経常損失(△)	147,940	△20,218
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	147,940	△20,218
法人税、住民税及び事業税	17,630	17,531
法人税等調整額	135,897	45,795
法人税等合計	153,528	63,326
四半期純損失(△)	△5,588	△83,544
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,588	△83,544



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△5,588	△83,544
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△7,587
退職給付に係る調整額	117	332
その他の包括利益合計	117	△7,254
四半期包括利益	△5,470	△90,799
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,470	△90,799

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、幼児教育事業の単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

## 3. 補足説明

当社グループは、次世代を担う子どもたちを育成する保育と幼児教育を主な事業としているため、幼児教育事業の単一セグメントとしております。

つきましては、補足情報として、売上実績を下記のとおり開示いたします。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) (千円)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) (千円)	前年同期比 (%)
幼児教育事業			
一時点で移転される財又はサービス	2,837,179	3,054,369	107.7
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	4,777	5,810	121.6
合計	2,841,957	3,060,179	107.7